



大和プロ（当時小学校6年生）と石川遼プロ

2019年にはQT(クオリファイイングトーナメント…一般のプロゴルフトัวร์においてツアー本戦へのシード権を持たないプロゴルファーがシード権を得るために参加する予選会)に参加し、ファイナルに進むなど着実に経験を積み、今季からレギュラーツアーの下部ツアーである『AbemaTVツアー』にフル参戦が可能となり、いい成績・賞金ランク上位になることでレギュラーツアーに参戦が可能となります。

「子どもの頃から夢だったツアープロ。早く結果を出せるよう練習を重ね、ツアー優勝目指して頑張りたい!」と、今後に掛ける思いを笑顔で話す蛭名さん。

現在は、カレドニアン・ゴルフクラブに所属し、目標達成に向けて、1日6時間練習を積んでいます。

また、「ON・OFFを意識しています。やる時はやる、やらない時はやらないをハッキリさせる様に徹底しています」と、日頃練習などで心掛けていることを話してくれました。

父の浩一郎さんは「大和は、小さい頃から私と一緒にゴルフをやってきました。私の知っている技術や気持ちの部分は教えてきたつもりです。これからは勝負だと思うので、どんどん試合に出ていい成績を残して欲しいと思います」と、プロとして頑張っている息子さんへの思いを話してくれました。

地元下北には、『蛭名大和プロ後援会』も結成されています。

後援会長の氣仙さんは「どんどん活躍して、蛭名大和の名を全国に知り渡らせて東通村の魅力もPRして欲しいです。そのために後援会は全力でバックアップします」と話し、蛭名さんに掛ける思いが伝わってきました。

今後の目標として蛭名さんは「まずは、下部ツアーでいい成績を残して、地上波TVでも放映されるレギュラーツアーに出場することです。そして色々な人に知ってもらいたいです。応援宜しくお願いします!」と笑顔で話してくれました。

村出身の方が、プロとして活躍しています。

皆さんもぜひ応援して下さい---



左から氣仙修後援会長、蛭名浩一郎さん（父）、大和プロ、畑中稔朗村長 【東通村役場を訪れた際】